

府中市生活困窮者家計改善支援事業 評価基準

評価項目	評価の視点
1 事業者の経歴・事業概要	事業者の経営状況、保有資格等が今回の業務を行うに当たって適当か、事業運転資金の確保は十分か
2 同種業務・関連業務の実績	自治体における同種業務の実績は十分か 上記以外で、今回の業務に生かせる関連業務の実績は十分か
3 業務実施方針・人員配置	本業務における事業者の役割を十分に理解しているか 配置予定者の突発的な休暇や、退職した場合の対応策等、業務実施体制を適切に考えられているか 配置予定者の資格及び実績等は十分か 実務経験を有する社員を配置できるか 配置予定者は本市の地域特性や関係機関等の役割を理解し、効果的に支援できる体制にあるか 過度な時間外勤務等、無理がなく、効率的に業務を遂行していけるか
4 支援方針	支援対象者を多角的に分析し、十分に理解しているか 支援対象者の早期発見の取組は妥当で、効果が見込めるか 家計相談の実施方法は妥当で、効果が見込めるか 支援対象者の希望に応じて、時間外や休日対応等の柔軟な対応が見込めるか 自立相談支援員との関係性や協力体制は適切か 対象者の受入人数は妥当か 市や関係機関と連携を図り、支援要請に対する即応性や効果的な業務遂行が期待できるか 市が提示する支援方針に沿った業務を遂行することが期待できるか
5 見積金額	事業内容と見積金額のバランスが取れているか
6 その他	全体を通して企画力・構想力・説明力は十分か